

議事要旨(4) 特別目的会社専門委員会における検討状況について

冒頭、新井副委員長（専門委員長）から、特別目的会社の連結上の取扱い（以下「SPE の取扱い」）の一部の見直しに伴う「連結財務諸表に関する会計基準（案）」及び関連する他の会計基準、適用指針及び実務対応報告の公開草案に対して寄せられたコメント概要の説明がなされた。また、コメントへの対応案については次回の委員会で議論したいとの提案がなされた。引き続き、小賀坂主席研究員より会計基準等に対して寄せられたコメントに関する説明がなされた後、次のような質疑応答が行われた。

- ある委員から、公開草案後の状況の変化の有無について、IASB の作業の進捗状況等を踏まえて再確認したいとの質問があった。これに対し、事務局より、平成 22 年 9 月末に連結基準に関する IASB のスタッフドラフトが公開され、今後、それをういて米国で円卓会議が開催される予定である旨、また、適用時期については最終基準化するまでは不明である旨の説明が行われた。
- ある委員からは、コメントの内容として、短期的対応を取ることを支持する意見が少ないことを勘案すると、このまま最終基準化を進めることは慎重に検討すべきであるとの意見があった。また、別の委員からは、今対応する必要性について再度明確化すべきではないかとの意見があった。
- あるオブザーバーから、関連業界の一部の利用者へのヒアリングを行った結果では、短期的対応について必要性を感じさせる強い意見はなかったとの説明があった。

これらの質疑応答の後、事務局からは次回の委員会ではコメント対応案について議論を行う予定である旨の説明がなされた。

以上